

今回は、ベジマチを通じて5件の商談が成立したとご連絡を頂いた株式会社浦島屋食品を訪問させて頂きました。

株式会社浦島屋食品（徳島県鳴門市）

1 生産者の概要

株式会社浦島屋食品（以下、「浦島屋」という。）は、代表取締役の亀山氏が平成9年に商業科の教員を退職し、家業の雑貨卸である亀山商店の経営を引き継いだ際、地場大手量販店を経営する同氏の幼馴染から野菜の調達を依頼されたことをきっかけに、集荷業者として野菜をはじめとした青果物の取扱いを開始し、28年に株式会社化して現社名となりました。現在は、徳島県を中心に、四国、近畿地方等の生産者やJA等生産者団体と連携し、さまざまな野菜を量販店やカット加工業者等の実需者に販売しています。



2 生産者及び実需者からの信頼が第一

浦島屋は、異業種から青果業界に参入したこと、また、亀山氏が教員OBであったことから、作り手である生産者、販売先である実需者の双方への信頼関係の醸成を重視しております。

また、浦島屋では、自社が潤うためには生産者、実需者が潤うことが必要であると考えており、こまめな生産者及び圃場巡回による生産現場の希望や課題をくみ取るとともに、生産者の思いを届ける対面商談や、些細なことからも新たな実需者ニーズを見つけられるよう、実需者への御用聞きを重視しています。

なお、今般の肥料価格高騰においては、生産者の経営基盤の盤石化を目指し、肥料業者等と連携した肥料コスト低減に向けた生産者への代替肥料提案や、高付加価値化に向けた産地加工の検討等、継続生産が可能な生産者、産地づくりについても積極的な提案を行っています。

3 生産者から一言

浦島屋では、自社の営業ツールとしてベジ探を有効活用しており、メール機能によるベジマチ登録実需者へ営業のきっかけ作り、その後の対面商談により成立に至りました。

浦島屋では、実需者の皆様に徳島県などの四国産を中心とした国産原料野菜を安定的に供給することで、実需者の皆様が消費者から支持される商品作りにつながると考えております。

浦島屋としても、実需者の皆様にどんどんお声がけさせていただきますので、実需者の皆様からも是非とも御要望、御商談をお待ちしております。



詳しくはベジマチで御検索ください。

ベジマチ：<https://www.vegemach.jp/>

【ベジマチ運営事務局】

独立行政法人農畜産業振興機構 野菜振興部需給業務課

Tel：03-3583-9798

Mail：vegemach@alic.go.jp